令和元年度公金の運用状況について

新潟市では、日々の支払資金を確保したうえで、「新潟市公金の管理及び運用に関する基準」に基づき、安全性及び流動性を最優先として、可能な限り有利な公金の運用に努めました。

令和元年度における公金の運用状況については、次のとおりです。

商品名	平均預金残高	運用収入	平均利率
大口定期預金	27,774 百万円	7,216,314 円	0.026%
譲 渡 性 預 金	1,356 百万円	373,972 円	0.028%
通知預金	1,438 百万円	694,388 円	0.048%
普 通 預 金	6,064 百万円	60,643 円	0.001%
計	36,632 百万円	8,345,317 円	0.023%

^{※「}平均預金残高」は、令和元年度における1日当たりの預金残高です。